



Title	現代の眼
Author(s)	
Citation	OUFCブックレット. 2018, 13, p. 30-35
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71856
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

現代の眼

不明～ 24 卷 5 号 (1983.5), 東京: 現代評論社
17 卷 1 号 (1976.1) ～23 卷 12 号 (1982.12)
大阪大学附属総合図書館 (調査: 岡野翔太, 2018 年 6 月)

17 卷 1 号～2 号 なし

17 卷 3 号 (1976 年 3 月)

原理運動と日台韓の勝共戦略 (猪野健治)

台湾の政治犯と弾圧の実態: 米中国交正常化の不安の中で強まる政治
弾圧の事例を暴き告発する (宋重陽)

17 卷 4 号 (1976 年 4 月)

密航者: スパイ容疑の数奇な軌跡 (藤崎康夫)

17 卷 5 号 (1976 年 5 月)

文化大革命は終わらず (辻康吾)

17 卷 6 号 (1976 年 6 月)

天安門事件の衝撃と中国の戦略

17 卷 7 号 (1976 年 7 月)

現代中国の危機とは何か: 錯綜する報道の中で反毛極左派の陰謀とも
ささやかれた天安門事件とは (藤井満洲男, 辻康吾)

世界史のなかの中国像: < 辺境なき辺境革命 > の現在的パラドクスを
毛沢東中国の試行に視る (湯浅赳男)

毛沢東の権力観と粛清の弁証法 (三浦つとむ)

軍事路線闘争の私的展開 (中山敏雄)

反右派闘争と整風運動 (太田勝洪)

文化大革命の路線とその思想 (加々美光行)

批林批孔と文明の作法 (矢吹晋)

18 卷 2 号 (1977 年 2 月)

南京大虐殺は幻か (朝倉喬司)

18 卷 3 号 (1977 年 3 月) なし

18 卷 4 号 (1977 年 4 月)

中国マルクス主義とロシアナロードニキ (永野英身)

18 卷 5 号～6 号 なし

18 卷 7 号 (1977 年 7 月)

黙殺される在日台湾人 (嵯峨薫)

18 卷 8 号 (1977 年 8 月)

18 卷 9 号 (1977 年 9 月)

日中化学交流の課題を巡って (岬暁夫)

台湾人「皇軍兵」の不条理な戦後 (羽柴駿)

18 卷 10 号 (1977 年 10 月)

中国共産党一一全大会の画期性

18 卷 11 号～19 卷 1 号 なし

19 卷 2 号 (1978 年 2 月)

E・スノー：中国にかけた生と死 (松岡洋子)

19 卷 3 号～4 号 なし

19 卷 5 号 (1978 年 5 月)

中国は<転換>したのか：全人代と「三つの世界」論を巡って (蠟山
芳郎, 北沢正雄, 辻康吾)

19 卷 6 号 (1978 年 6 月)

成田一尖閣で一息ついた福田政権

19 卷 7 号～8 号 なし

19 卷 9 号 (1978 年 9 月)

中国対外戦略の亀裂：毛沢東路線と鄧小平, 江青, 華国鋒 (中村公省)

19 卷 10 号 (1978 年 10 月)

日中平和友好ブームと竹内好

19 卷 11 号 (1978 年 11 月)

文化大革命の彼方（辻康吾）

19 卷 12 号（1978 年 12 月）

日中平和友好条約，鄧小平来日：内外情勢の激動にとまどう「右翼」
（猪野健治）

20 卷 1 号（1979 年 1 月） なし

20 卷 2 号（1979 年 2 月）

「日米中軍事同盟」のリアリティ（藤井治夫）

20 卷 3 号（1979 年 3 月）

日中貿易に何が起きているか（清水正夫）

20 卷 4 号（1979 年 4 月）

中国のベトナム侵攻と米ソの思惑

中越ショックに揺れる政府与野党

日中軍団再浮上の政界裏面図（港一平）

20 卷 5 号（1979 年 5 月）

中越戦争とイラン革命：社会主義の「近代化」が提起した諸問題を今
日的状況から解明する（北川登）

貧しい中国，豊かな中国（檜山久雄）

20 卷 6 号（1979 年 6 月）

中越戦争と社会主義の難所（山川暁夫）

20 卷 7 号～11 号 なし

20 卷 12 号（1979 年 12 月）

日中経済協力的前提と展望（折口二郎）

21 卷 1 号～6 号 なし

21 卷 7 号（1980 年 7 月）

台湾の政治犯裁判と恐怖政治

21 卷 8 号（1980 年 8 月） なし

21 卷 9 号（1980 年 9 月）

中国観光旅行始末記（檜山久雄）

21 卷 10 号（1980 年 10 月） なし

21 卷 11 号 (1980 年 11 月)

変動する中国像と知識人の位相

21 卷 12 号～22 卷 1 号 なし

22 卷 2 号 (1981 年 2 月)

日本国は支配領有し日本人として戦争に強制出兵させた者をどのよう
に扱おうとしているのか (林景明)

22 卷 3 号～4 号 なし

22 卷 5 号 (1981 年 5 月)

中国を揺るがす「信念の危機」(矢吹晋)

中国における「体制内批判派」(吉田富夫)

中国の国家幻想と辺境反乱 (加々美光行)

中国向何处去? (中国, どこゆく) (竹中労)

毛沢東と鄧小平 (新島淳良)

人民解放軍の理念と現実 (中山敏雄)

文革の一〇年と経済の近代化 (山内一男)

【随筆的寸評】文化大革命に何を見たか (井上清, 菅沼正久, 太田勝
洪など)

文革後の中国文学: 王蒙の文学をめぐる (村田茂)

それからの「李一哲」(張世潮)

中国のトップ人事にみる指導体制 (桐村千春)

22 卷 6 号～9 号 なし

22 卷 10 号 (1981 年 10 月)

中国は何処へ行く: マルクス主義の再生をめぐる諸問題 (S・アミーン)

22 卷 11 号～12 号 なし

23 卷 1 号 (1982 年 1 月)

邪魔者は殺す台湾政府と陳博士の死 (林景明)

23 卷 2 号～10 号 なし

23 卷 11 号 (1982 年 11 月)

諸外国に見る歴史教科書と教育 (村井吉敬, R・アビト, 山口明子ほか)

中国共産党第一二回大会の選択

23 卷 12 号（1982 年 12 月）

中国情報の時空構造と中国研究（村田茂）